

どうぼう 「光明寺同朋の会」のご案内

しょうしんげ ～「正信偈」には何が書かれているの?～

「きみょうむりょうじゆにょらい帰命無量寿如来」で始まる「正信偈」。朝夕のお勤めはもちろん、お盆やお彼岸、ご法事でも一緒に声に出してお勤めする「正信偈」。

漢文で書かれていますが、お経ではありません。正しくは「しょうしんねんぶつげ正信念仏偈」と言い、浄土真宗の宗祖・親鸞聖人しゅうそ しんらんしょうにんが書かれた『けんじょうとしんじつぎょうぎょうしょうもんるい きょうぎょうしんしやう顕浄土真実教行証文類(教行信証)』の中にある、「偈文」【信仰を表現した偈(うた)】なのです。

「正信偈」では、親鸞聖人が、たくさんある經典の中から、真実の經典を見出し、ほんがんねんぶつ本願念仏の教えを信じることを私たちに勧めておられるのです。

それはどのような教えなのでしょう？ 親鸞聖人は何に感動したのでしょうか？ そして、なぜ、私たちにお念仏を勧められるのでしょうか？ ゆっくりと、学び合いたいと思います。ぜひ、ご参加ください。

日時: 2018年11月24日(土曜日) 午後14時～16時半まで
※毎月、第3か第4の土曜日に開催する予定です

今後の予定は、12月22日、2019年1月26日です



会場: 光明寺本堂と2階の客殿(椅子席です)

日程: 14時 開会(皆さんで一緒に「正信偈」をお勤めします)
14時30分 法話(当寺住職が「正信偈」や親鸞聖人についてお話しします)
15時30分 茶話会(お茶をいただきながら、お話ししましょう)
16時30分 散会

会費: 500円 ※はじめての方は、テキスト代金600円を別途いただきます

申込み: 不要です

◆光明寺住職による法話の会(お話を聞く会)です。

浄土真宗の門徒さんでなくても結構ですので、お誘い合わせのうえ、ご参加ください。